



「便箋 銀座」 「封筒 銀座」 発売のお知らせ

1663年創業の、香と和紙・和文具の専門店・鳩居堂は、2017年8月21日に、「便箋 銀座」と「封筒 銀座」を発売します。

鳩居堂が、創業の地である京都・寺町から東京・銀座に進出したのは、今から137年前、1880年のことです。「宮中の御用」を務めるため、明治の遷都にあわせ、皇居へ道一本で行ける地(東京都中央区銀座5-7-4)に、現在の東京鳩居堂の前身である「東京出張所」を出店。以来、鳩居堂は今日に至るまで、銀座の街の発展と共に、その歴史を刻み続けてきました。

日本有数の商業都市である銀座は、今では「流行の発信地」の1つとして、国内のみならず、世界からも注目される街となっています。また、日本の「団塊の世代」の方々を中心に、青春時代など、人生の大切な時間を銀座で過ごしたという方は多く、銀座の街に対し、特別な思いを持たれている方も少なくありません。

多くの日本人にとって、また、鳩居堂にとっても、非常に思い入れの深い街・銀座を、鳩居堂らしい商品で表現できないか……。そういった思いから、昨年(2016年)6月、「一筆箋 銀座」が誕生しました。「一筆箋 銀座」は、発売以来、お陰様で多くのお客様からご好評を頂き、現在も高い人気を誇っています。

今回、「一筆箋 銀座」に続く、鳩居堂の「銀座シリーズ」第2弾として、「便箋 銀座」と「封筒 銀座」を同時発売いたします。「一筆箋 銀座」同様、「銀座」の名に恥じめよう、紙質やデザイン、色など、細部にまでこだわりました。

**2017年8月21日(月)より、
鳩居堂各店にて一斉発売します。**



◇便箋 銀座 [写真・左]

- ☞銀座の中心、四丁目交差点の「今」の風景を、便箋で表現しました。
- 横書き ○3色入・各10枚(計30枚)
- 表紙:トレーシングペーパー(銀箔押しあり)
- サイズ:165mm×165mm
- 販売価格:550円+税

◇封筒 銀座 [写真・右]

- ☞銀座の街を代表する2つのシンボル「柳」と「ガス灯」を、高級感のある「箔」で表現しました。
- 二重封筒・長形4号
- 5枚入・サック式帯・PP袋入
- 販売価格:380円+税



↑便箋の中紙には、“書くことのプロ”である作家達にも愛用されてきた「原稿用紙」と同質の紙を使用。「万年筆」など、各種筆記具との相性も抜群です。



↑「便箋 銀座」が二つ折りであるサイズです。発売中の「一筆箋 銀座」の封筒としてもお使い頂けます。高級感のある「箔」が光る、お洒落な封筒です。



←「日本の伝統色」の中から、華やかな銀座の街にふさわしい「宝石の色」を3色選抜(「瑠璃色」「珊瑚色」「翡翠色」)。性別や年齢を問わず使いやすい、洗練されたデザインに仕上げました。